

同じ趣味を持った素敵なお仲間たちと一緒に♪♪



光と風のステージ CUE メンバー

やまもと じゅんこ

山本純子 さん

「癒しや安らぎを与える
コンサート創りをしたいです！」
と笑顔で語る山本さん。

みの〜れと共に生活するスタイル

Minole Life のすすめ

No.118

百科繚乱の春はまるでクレヨン箱の中みたいですね。待ち続けた桜の花も花冷えの日は続いたせいか長持ちしました。桜の花びらは新しい門出をお祝いしてくれるそうですよ。暖かな陽気に誘われて、のんびり散歩するのもいいですね。

今回は、光と風のステージCUEのメンバーで、公演スタッフも務める小美玉市羽刈地区にお住いの山本純子さん取材します。

是非、4月22日(土)

みの〜れへ

お越しください！

横浜で生まれ小学生の時に羽刈地区に引っ越しして来た山本さん。お父様の仕事の都合で北浦に来て、それまで5、10分で小学校に通っていたのが30、40分歩いて通うことになったことに驚いたそうです。みの〜れに関わるようになって、ちよつと2年が経った山本さんにきっかけを聞いてみると、「以前からみの〜れは気になっていました。関わりうと思った理由は、子どもが大きくなり自分の時間が増えたことと、音楽が大好きだったからです。自分で聴くのも楽しいですし、この楽しさを多くの人に伝えられたらいいなと思います。『光と風のステージCUE』のメンバー募集チラシを見て、『これをやってみたいのですが・・』とみの〜れに来てみたのです。最初は誰も知っていない人がいなくて不

安でしたが、メンバーの皆さんが優しい方々だったので、すぐ馴染むことができました。また、音楽という同じ趣味を持つているので話も弾みました」と山本さんは話してくれました。

山本さんの趣味は、楽器を演奏することだそうです。「子どもの頃からピアノとエレキギターを習っていて、高校生になつてギターをやつて、現在はウクレレを習ったり、不定期ですがホイッスルを習っています。それから・・20才ぐらいの時にジャズダンスを7、8年やっていましたね。その時の先生も光と風のステージを観に来てくれるんですよ。」ととても嬉しそうなお話です。

「みの〜れが開館してすぐの頃、ロビーコンサートをやつていてピアノやマリンバの演奏を小さな娘を連れて聴きに来ていました。『ちゃんとして座つて聴くんだよ』とお話して、小さい時から音楽を聴かせました。娘は楽しそうに聞き入っていました。そんな娘も大学生となり、音楽の道に進み、

今現在は私よりも音楽が大好きになりましたね」と山本さん。最後に山本さんは、「私達がプロデュースするコンサートで来ていただきたい人に癒しやすさや安らぎを与えられたらいいなと思います。」

是非、4月22日(土)の『川嶋 志乃舞(津軽三味線)コンサート』へお越しください。4度の日本一獲得の実力を誇る三味線を駆使した可愛いポップな世界観をお楽しみください。また、まだ先の話ですが、私が主担当で10月28日(土)の上野耕平さん(サックス)のコンサートのプロデュースをします。世界2位の腕前をぜひ聴きにきてもらえたら嬉しいですね。私達の活動は、仕事だけでなくボランティアなので、ボランティアだからこそ謙虚な気持ちでどんな夢が広がっていくんだろうなつて思います」と山本さんのお話に、今年度の光と風のステージCUEも目が離せませんよ。

(藤田佐知子)